



目標達成塾 **ONE STEP** のニュースレター

はじめの一步

教室ブログ更新中(<http://onestep-mtj.com/>)

vol.149

放課後をどこでどのように過ごすか…

小学校3年生くらいになると、学童に行き渋る子が増えてきます。お友達付き合いが広がり、放課後、自由に遊びたくなるんですね。まだまだ子どもらしいところもありつつ、少しずつ自分の世界が広がっていく時期です。そうすると、放課後の過ごし方の一つとして、ONE STEP を選んでもらうタイミングになります。ちょうどこの頃から学習内容がぐんと難しくなってきます。漢字は一気に増え、これまで習った漢字との区別がつきにくくなります。算数ではわり算が始まり、加減乗除を使った文章題の立式に苦戦する子が増えてきます。「まだ塾に通わせるのは早いかな…?」と思いつつも、「家で見てあげたいけれど、仕事で余裕がないんです…」という保護者の声も届きます。「上の子の受験が終わったら…」という兄弟間での順番待ちをしているケースもよくあります。

学校から直接 ONE STEP へ「ただいま〜」

ONE STEP に通う子どもたちは、日によって放課後の過ごし方を変えています。学校が早く終わった日はお友達と遊んでから来ることもあれば、学校が6時間授業の日にはランドセルのまま教室にやって来て、授業までの時間に自分で学校の宿題を進めています。友達同士で約束をして、学校帰りの楽しい雰囲気を持って帰ってくる子たちもいます。一度家に帰って、おやつと学校の宿題を持って帰ってくる子もいます。学校であった嫌なことを引きずってテンションの低い日もあります。そんな日は、ゆっくり話を聞いて、気持ちを落ち着かせてから授業に入るようにしています。そんなふうに、ONE STEP は子どもたちが自分のペースで安心して過ごせる放課後の居場所になっています。

数年後の自分の姿を重ねて☆

ONE STEP は勉強の場でありながら、どこか“ホッとできる空気”が流れているのが特徴です。ホワイトボードにお絵描きしたり、図書室で借りた本を読んだり、時には同じ時間に通っている中・高生のお姉さんに遊んでもらったり。そんな何気ない関わりの中で、「中学生って何時まで勉強しているの?」「高校生になったらどんな勉強をするの?」と子どもたちの興味や視野が少しずつ広がっていきます。「あのお姉さんみたいになりたい。」「私もお弁当持ってきてここで勉強したい。」と、憧れが学習意欲につながることも少なくありません。上の学年の姿を間近に見ることで“数年後の自分”を想像できるのも、この教室ならではの良さです。ONE STEP では、子どもたちが心を許し、安心して自分の弱点と向き合える環境作りを大切にしています。「できない」をそのままにせず、少しずつ克服していく経験を積みながら、机に向かう体力や学習習慣を育てていきます。



ごあいさつ

こんにちは! ONE STEP は個別指導の目標達成塾です。

未来を作る子どもたちが、自分自身の目標を持って前に進む姿を、保護者様と一緒に見守り、時に悩み、時に笑い、共に喜ぶ。心を寄せて子どもの成長を導いていくことが私たちの務めだと思っています。

教室を開校して16年が経ちおかげさまで、兄弟姉妹でお通いいただき、ご家族とも長いお付き合いをさせていただけるようになりました。これまでのたくさんのお出会いに感謝し、お礼の気持ちをこの地域に還元したいと、教育情報誌をお配りしております。小さい塾なので、大きなことはできませんが、小さなことこそ大切にしている地域に根差した個別指導型の学習塾です。